



農業農村整備事業学習会！！

12月8日（木）、1学年を対象に農業農村整備事業学習会を実施しました。学習会には、宮城県北部地方振興事務所の農業農村整備部の方々にお越しいただきました。初めに、農地を総合的に整備・改良する内容として、「農業農村整備事業について」御講義いただきました。その後、農村を題材としたテーマでグループに分かれワークショップを行いました。最後に各グループでまとめた内容を発表し、普段の授業では学ぶことが出来ない、有意義な学習会となりました。

今回の学習会で、圃場整備の意義やその内容(整地・道路・用排水路等の設置)について学ぶことができ、農業土木の果たす役割についての理解が深まりました。



～生徒の感想～

- ・今回の学習会を通して、大崎市の世界農業遺産や、農村整備に対して、どのようなことを行っているかを詳しく知ることが出来た。将来は、農業土木の関係に就職したいと思った。
- ・農業土木の自分が知らない技術や仕事内容に、興味を示しながらワークショップに取り組めた。農業土木には沢山の役割があることも分かったので、今後の進路についても調べていきたいと思った。
- ・自分の意見をグループ内で共有するという単純作業でしたが、自分の意見を出すということが難しかったです。進みたい進路がまだ決まっていますが、後悔しないよう農業土木について3年間で学んでいきたいです。